

高校生と大学生のための 金曜特別講座

東大で
学んでみませんか？

東京大学駒場キャンパスには、
高校生と大学生のための授業があります

時間：17:30～19:00（17:00 開場）

会場：東京大学 駒場Ⅰキャンパス 18号館ホール

交通：京王井の頭線 駒場東大前駅より徒歩5分

受講料・申込：不要（直接会場にお越しください）

2019年度夏学期（Sセメスター）

4/19

鈴木 建 東京大学 教養学部 学際科学科 教授

天体現象を計算機でシミュレートする

宇宙は様々な「風」や「流れ」で満ちています。太陽をはじめとする星やブラックホールに代表される高密度天体の周りには、吹き出す「風」や落ち込む「流れ」が渦巻いています。このような天体現象をコンピューターでシミュレートし、その仕組みを解明する研究の最先端を紹介します。

4/26

井上 彰 東京大学 教養学部 教養学科 准教授

正義を実験する——実験政治哲学入門

「正義」とは何でしょうか？ 正義にかなう社会とはどのような社会でしょうか？ また、正義を題材に「実験」などできるのでしょうか？ 政治哲学における新しい分野である「実験政治哲学」の基礎を、わかりやすく説明します。

5/10

佐藤 洋一 東京大学 生産技術研究所 教授

コンピュータビジョン技術で人の注視・行動をセンシングする

人は視覚を使って外界を認識しますが、これを工学的に実現にするAI技術がコンピュータビジョンです。ウェアラブルカメラの映像をもとに、人が日常生活の中で何に注意を向け、どのように行動しているのかを認識する最新技術を紹介するとともに、その応用についても展望します。

6/7

永井 久美子 東京大学 教養学部 進学情報センター 准教授

紫式部の肖像——作者をめぐる伝説と日本古典文学

『源氏物語』の作者である紫式部には謎も多く、数々の伝説があります。その肖像画の多くは後世に作られたもので、顔の分からない彼女を描くために、いくつかの工夫が凝らされました。時代とともに文学者の人物像がどのように変遷してきたのかを、式部を例に読み解きます。

6/21

金井 雅彦 東京大学 理学部 数学科 教授

いろいろな次元の球

例えば地球の表面、これは球面——より厳密には2次元球面——と呼ばれる図形です。絵を描くことは不可能ですが、3次元以上の球面もまた数学の厳然たる対象です。しかも面白いことに、次元を変えるとしばしばそこで起きる現象も変化します。球面と次元がこの講義の主題です。

7/12

大杉 美穂 東京大学 教養学部 統合自然科学科 教授

動物の受精・発生の多様性

動物の卵が受精すると、染色体は統率のとれたダンスのように美しく動き、細胞分裂が何度も起きて、個体へと成長していきます。この受精と「発生」の過程は、生物種ごとに少しずつ異なることが最近明らかになってきました。生物の多様性の魅力に、仕組みの多様性から迫ります。

7/19

石井 剛 東京大学 教養学部 教養学科 教授

グローバル化時代の中華世界：多様と流動のエチカ

中国は政治的、経済的に急速に巨大化しており、中国語を話す人々が国境を越えて広がっています。その「グローバル化する中国」を人文学から問いなおします。その中から、言葉や文化のちがう人々が共生するためのヒントをいっしょに考えてみましょう。

主催：東京大学教養学部 共催：東京大学生産技術研究所

協賛：一般社団法人 東大駒場友の会

この講座はニッセイ・ウェルス生命保険株式会社、AIG イースト アジア ホールディングスマネジメント株式会社、株式会社フロムページからのご寄付と、日本マイクロソフト株式会社のご協力を得て実施しております。

連絡先

「高校生と大学生のための金曜特別講座」事務局

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1 電話 03-5454-6636

メールアドレス high-school@komex.c.u-tokyo.ac.jp

ホームページ http://high-school.c.u-tokyo.ac.jp/

